

2019年8月1日
株式会社エムアイフードスタイル

海洋プラスチックごみ問題の解決と、森林保全に向けた取り組み クイーンズ伊勢丹、一部店舗にてレジ袋有料化へ ～2019年9月1日(日)より段階的に開始～



株式会社三越伊勢丹ホールディングスのグループ会社であり、首都圏を中心に17店舗のスーパーマーケット(クイーンズ伊勢丹/クイーンズ伊勢丹グランデ/クイーンズアイ)を運営する、株式会社エムアイフードスタイル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:遠藤 久)は、環境に対する取り組みの一環として、店舗から排出されるプラスチックや紙の使用量を削減するため、既に2009年より取り組んでいるクイーンズ伊勢丹新高円寺店・杉並桃井店に加え、2019年9月1日(日)から石神井公園店でもレジ袋有料化の取り組みを開始いたします。

国際的に懸念されている海洋プラスチックごみ問題を背景に、日本でもレジ袋有料義務化を早急に進めると環境省が表明しました。また紙袋においても、広葉樹を原料としたパルプから生産されていることから、森林保全のため店舗からの排出量の抑制が求められています。

クイーンズ伊勢丹でも、店舗から排出するプラスチックや紙の排出量を抑制する必要があると考えており、レジ袋有料化店舗の拡大を行うことになりました。

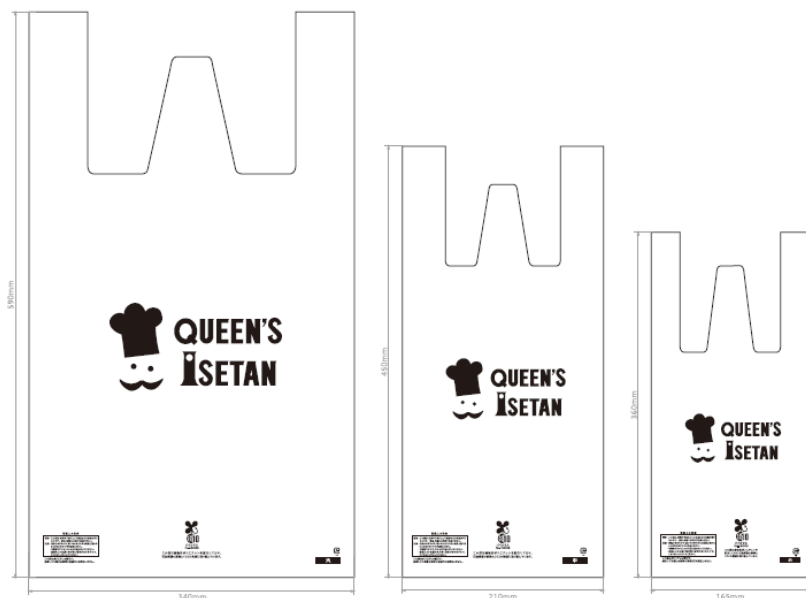
今回のレジ袋有料化に伴い、有料化の対象となるポリ袋においては環境に配慮した原料を加え、ポリ袋、紙袋ともにデザインを刷新いたしました。従来のポリ袋の素材は全て化石燃料を由来としていましたが、今回新たに作成したポリ袋は、植物由来の有機性資源を約10%混合することで、化石燃料の使用を抑えるとともに、製造時の二酸化炭素の発生を抑制することが可能となります。一方、紙袋のデザインは、フード関係のデザインに造詣が深く、クイーンズ伊勢丹品川店の店内グラフィックを担当したデザイナーの藤田康平氏の考案により2種類のデザインを提案いたします。

既に6月13日(木)からは、紙袋同様に藤田氏のデザインにより、オリジナルエコバッグ全7種を新たに展開しております。お客さまには、マイバッグのご持参にご協力いただきながら、レジ袋の使用量を減らす取り組みを強化しています。

そのほかにもクイーンズ伊勢丹では一部店舗において、「牛乳パック」「食品発泡トレイ」「ペットボトル」のリサイクルや食品廃棄物の飼料化など、環境負荷低減に向けた取り組みを実施しており、今後もより多くのお客さまに豊かなライフスタイルや価値のある体験をご提供していくとともに、商品を開発・生産する立場として、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

【リニューアル後レジ袋デザイン一部】

＜ポリ袋＞全て¥4(税抜価格)



ポリ手提袋 大

ポリ手提袋 中

ポリ手提袋 小

＜紙袋＞全て¥20(税抜価格)



紙手提袋 大・中・小



紙手提袋 中・小

【お客さまからの商品に関するお問い合わせ先】

クイーンズ伊勢丹お客さま相談室:0120-781-387(午前 10 時～午後 6 時)

※土日祝日除く

【クイーンズ伊勢丹について】

クイーンズ伊勢丹は、高品質な食品専門のスーパーマーケットです。独自性の高いプライベートブランドを中心に、利便性・簡便性の高い商品をそろえています。多様なお客さまに対して、時間帯に応じた MD、サービスを提案しており、店舗は現在首都圏に 17 店舗を展開しています。

【エムアイフードスタイルについて】

エムアイフードスタイルは、株式会社三越伊勢丹フードサービスが育て、培ってきたスーパーマーケット事業及び食品製造加工卸事業等を承継し、更に地域でお客さまに愛していただけるような事業に成長をしていくために新たに設立された会社です。食生活を通じて『豊かなライフスタイル』のご提案はもとより『価値ある体験』を提供してまいります。

所 在 地: 東京都新宿区西落合 2-18-20 ナレッジパーク落合ビル 3 階

資 本 金: 100 百万円

代表取締役社長: 遠藤 久

事 業 内 容: スーパーマーケット運営、百貨店内店舗運営、食品製造、OEM 事業、ベンダー事業

U R L: <https://www.im-food.co.jp/>